

庄内川の河川内の新たな異物は「不発弾」 であることが確認されました

本日実施しました海上自衛隊による調査の結果、新たに発見された異物は「不発弾」であることが確認されました。現地で信管は保護されており、特に危険性はございませんが、引き続き工事現場内へは立ち入らないようお願い致します。

今後は、海上自衛隊にて不発弾の処理方法が検討されると聞いております。処理にあたっては、引き続き関係機関と調整しながら対応してまいります。

【問い合わせ先】

国土交通省 中部地方整備局 庄内川河川事務所

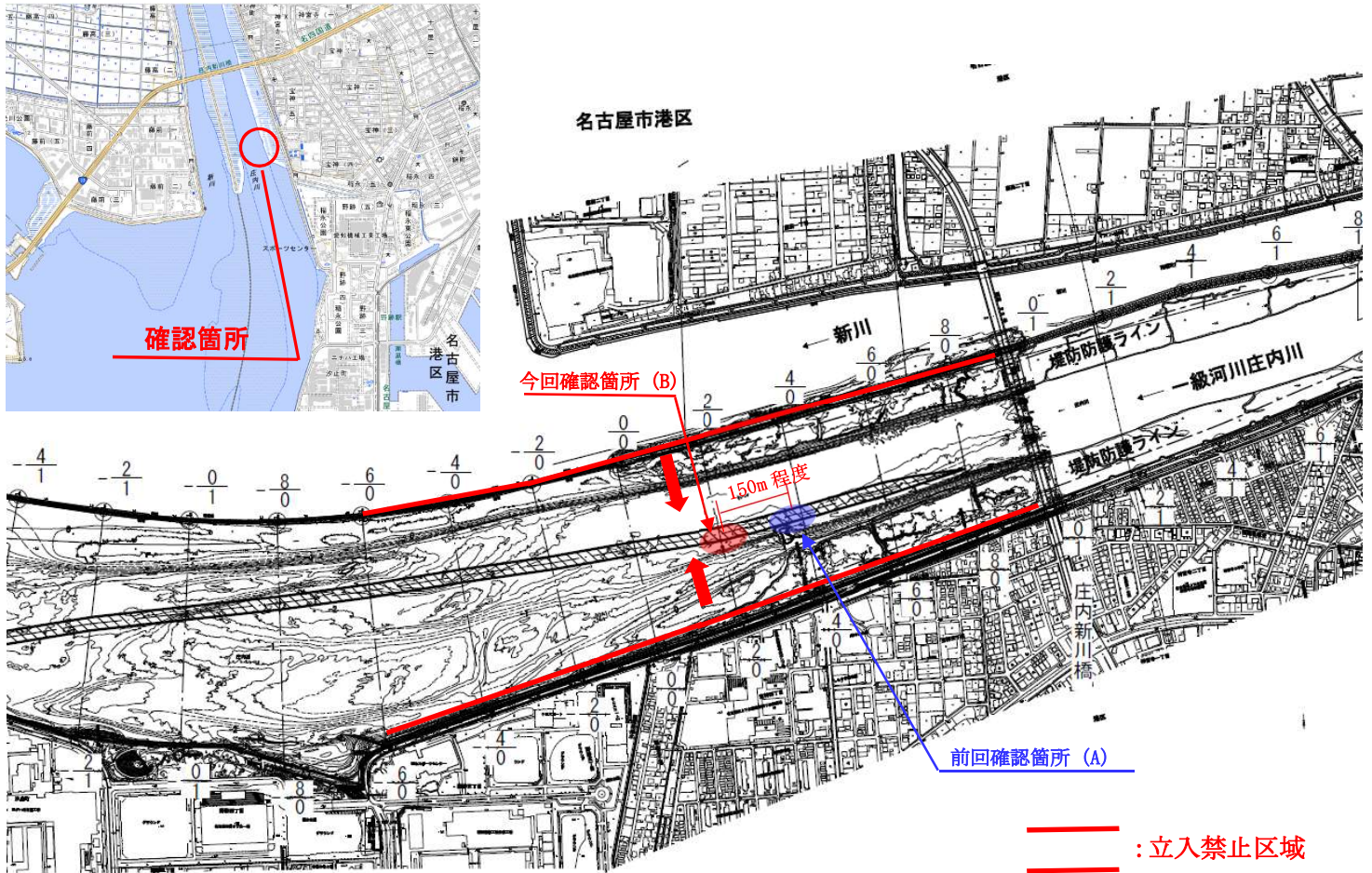
電話：052-914-6912

FAX：052-914-6784

副所長 村田 智孝（むらた ともたか）

工務課長 左近 雄（さこん ゆう）

【庄内川の不発弾らしき異物発見箇所・立入禁止区域】



《これまでの不発弾確認経緯》

- ・ 11月18日 令和3年度庄内川宝神しゅんせつ工事の作業中において水中に、不発弾らしき異物 (A) を確認。
- ・ 11月19日 海上自衛隊による調査を実施したが、土砂が堆積し発見に至らず。
- ・ 11月26日 海上自衛隊による再調査の結果、不発弾(米軍製 1000kg 爆弾、長さ 180cm、直径 55cm)であることを確認。
- ・ 12月3日 前回確認した不発弾 (A) とは別に新たな不発弾らしき異物 (B) を不発弾 (A) の下流 150m 付近にて確認。
- ・ 12月4日 海上自衛隊による調査の結果、異物 (B) は不発弾(米軍製 1000kg 爆弾、長さ 180cm、直径 55cm)であることを確認。